

ふれあい相談

回答者

学校心理士

海野

和夫

原発事故で避難しています。長男は幼稚園に入りますが、家にいることが多く、また狭い家ですので子どもに口うるさく干渉しがちになり、反省しています。自分の考えをしっかり持つ意志の強い人間に育てたいと願っています。心がけるべきことを教えてください。
(郡山市・父親)

意志の強い人間に育てたい

不条理な避難生活の中に
ありながら子どもの人間的成長を真剣に考えておられるこ
とに敬意を表します。
避難家族にあっては、子育てや教育は優先して考えるべき重要な課題です。終わりの見えない避難生活。終わりの見
えないと異なる状況になつてお
り、しっかりと自己を開拓していく意志の強い子どもに育てる

ことが望れます。
幼稚園程度の年齢では、まず規則正しい生活習慣を持つことです。子どもの慣を持つことです。子どもの行動の時刻が一定となるよう心がける必要があります。

規則正しい生活習慣を

では、家業を継ぐとか、自宅近辺で働くなど暮らしが成り立たないからです。それまでの教育事情と異なる状況になつており、しっかりと自己を開拓していく意志の強い子どもに育てる

けも大切です。これらは心身を心地よくします。この感覚が知的好奇心や自己効力感とともに強い意志力を培います。これは親が子どもを「ほめる」という行為で成立します。これは親が子どもを「ほめる」という行為で成立します。過保護、過干渉は禁じます。過保護、過干渉は禁じます。手で、親が子どもの手本になることが肝要です。